

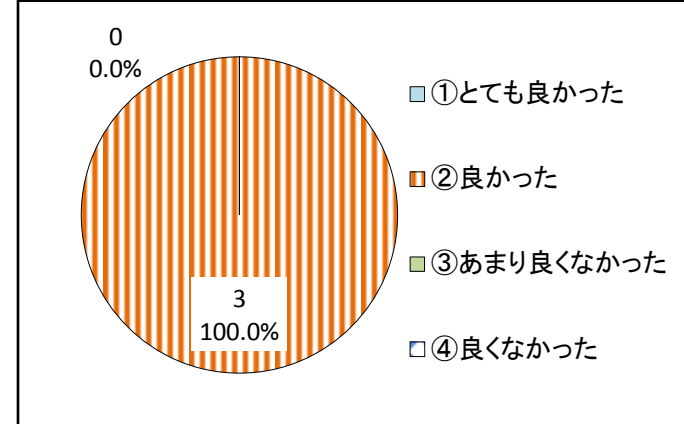
平成30年度工事現場見学会アンケート集計結果【先生】

西部建設事務所安芸太田支所

開催日	平成30年11月13日	工事名	一級河川 太田川水系 滝山川 河川災害復旧工事（平成29年災害第14号）	参加者	北広島町立豊平小学校（5・6年生37名、先生3名）	参加人数	3人	回答数	3人
-----	-------------	-----	--------------------------------------	-----	---------------------------	------	----	-----	----

Q1 見学会に参加していかがでしたか？

【主な理由】



とても良かった	
良かった	3つの体験を児童が興味をもって行っていたから。児童があまり知らない分野のことを体験できたから。子供達にとって驚きや発見のある活動だったから。
あまり良くなかった	
良くなかった	

Q7 見学会後の児童の様子はいかがでしたか？

日頃できない体験ができて、楽しかったようです。また、自分が詰めたモルタルで作品ができたこともうれしそうでした。

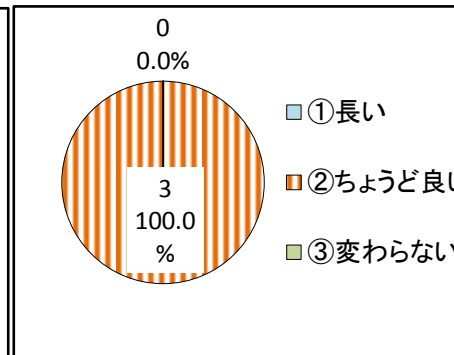
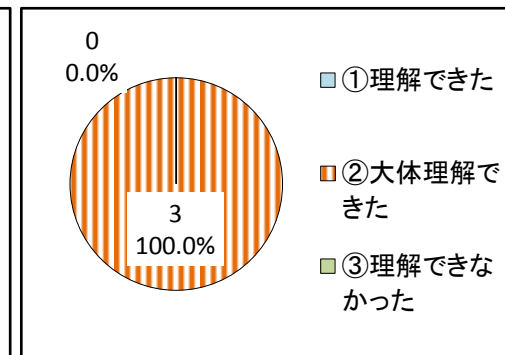
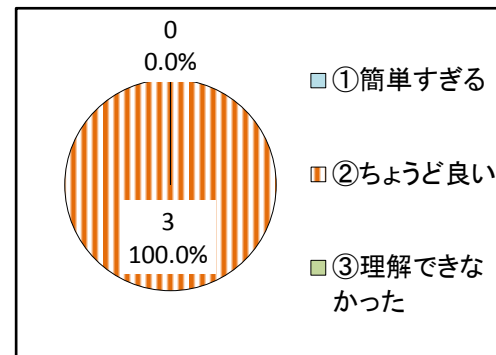
見学会に参加して、「そういうことをやっていたんだ」と気づいた児童が多くいました。

除雪作業について、感謝の気持ちを持つ児童がおり、身近な仕事に気づくことができていました。

Q2 見学内容（難易度）はいかがでしたか？

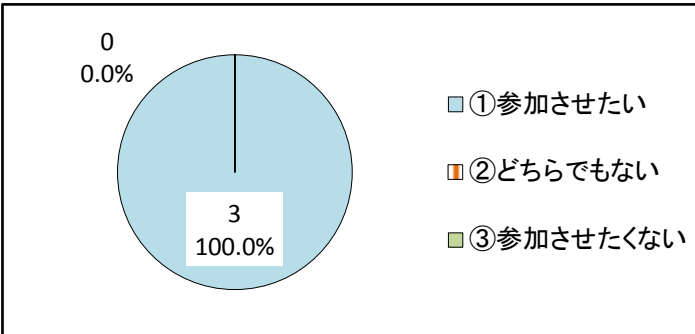
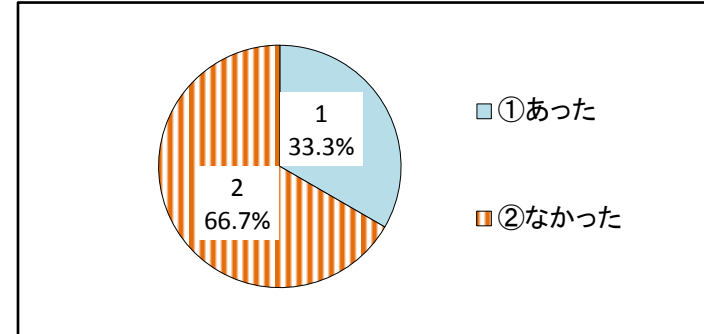
Q3 担当者の説明は児童が理解できましたか？

Q4 見学時間はいかがでしたか？



Q5 見学会において不明な点がありましたか？

Q6 また見学会に参加させたいですか？



Q8 見学会の改善点

何のために高さの違いを求めるとかなど、測量体験がもう少し児童に分かり易くなるとありがたいです。

バスの中での説明は、集中して聞きづらいので、教室等での事前説明があったり、また、話し方も児童に合わせた話し方だと良かったです。

もう少し現場に近づいて、働かれている方の様子を見たり、話が聞けたら関心を高められると思います。

Q9 意見・感想等

建設業のことを学ぶことができ、この仕事が自分達の生活と深いつながりがあることを知りました。これからの学習や将来の職業の選択にとっても役立つと思います。

土木は身近で、生活に直接関わることなので、児童も楽しく体験ができたと思います。とても丁寧に児童に対応してもらったので、良い印象が児童にも残ったと思います。

土木関係の仕事は身近で自分達の生活に関わるものであることを実感できたようでした。

【不明な点の内容】

測量のことは、児童にとって難しかったようです。

【理由】

「流れる水のはたらき」で出てくる護岸工事のことは見ることができて良かった。児童の職業観や興味・関心を広げるのに良い機会だと思った。

【課題・成果】

- ・測量体験のレベル測定については、事前に概要や測定手順等を説明したほうが、より理解してもらえたと思う。
- ・工事現場での説明は、騒音で聞き取りづらかったため、場所を移動し説明できれば良かった。
- ・土木建設業の役割や生活に直接関わる仕事ということを理解していただいた。